

市川三郷町教育を語る会

10月17日(木)に市川三郷町生涯学習センターにおいて市川三郷町教育を語る会が開催されました。市川三郷町教育を語る会は、市川三郷町教育四者会(町PTA連絡協議会・町小中学校校長会・町小中学校教頭会・町小中学校教職員会)が主催する会です。本校からも保護者の方と教職員が参加しました。

講演会では、山梨県警察本部 生活安全部 人事安全・少年課 少年対策官 島口浩二さんに「子どもの前に大人が理解しておきたい SNS に潜む危険性とその実態」と題して、少年犯罪の現状や SNS トラブルによる刑事事件事案などについて紹介していただき、SNS の危険性について詳しくお話していただきました。

スマートフォンなどの SNS トラブルで特に多いものとして、①「SNS で見知らぬ相手とつながり、実際に会ってしまい犯罪に巻き込まれるケース」②「通信ゲームなどにのめり込みすぎてしまい、ゲーム障害・ネット依存などの依存症(病気)になってしまうケース」③「写真や個人情報を安易に SNS に投稿してしまい、名前や自宅などを晒されて犯罪に巻き込まれるケース」④「掲示板や裏アカウントなどのネット上への書き込みが、いじめにつながってしまうケース」⑤「安易に闇バイトの誘いに乗ってしまったり自分からアクセスしたりして罪を犯してしまうケース」などが挙げられていました。いずれも、大人が気付かずに深刻化していることが多いそうです。スマートフォンなどの情報通信機器は私たちにとってもはや欠かせないツールとな

っていますが、使い方一つで大きなトラブルになってしまいます。私たち大人が SNS の危険性を十分理解した上で、その危険性を子供たちに伝えていく必要があると改めて感じました。

会の後半では、町への要請活動の報告がありました。教育四者会から町長に提出した要望事項について町から回答をいただきました。



6年生家庭科実習

10月21日(月)に地域ボランティアの方々に指導していただきながら6年生が家庭科の学習でトートバッグづくりを行いました。当日は、4名のボランティアの方々にミシンの使い方を丁寧に指導していただき、それぞれトートバッグを作成しました。日頃から地域の方に様々な場面で支えていただいていることに改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

山田川清掃

10月25日(金)に4、5、6年生の児童が地域ボランティア文京の方々と中学生と一緒に山田川の清掃を行いました。この活動は、富士川クリーン活動の一環として長年続いている活動です。当日は、中



学生がリーダーシップを取りながら小学生と一緒にゴミを拾いました。今年は、比較的ゴミが少なく、これまでの活動の成果が現れていると感じました。子供たちからは、「ゴミを捨てなければ、拾うこともないのにね。」という声も聞こえてきました。自分たちの住んでいる地域の環境を考えるととても良い機会となりました。

1 年生福祉講話

六郷小学校では毎年、全ての学年で福祉について考える学習を行っています。

10月30日(水)には、1年生が福祉講話として盲導犬についての学習をしました。市川三郷町に在住の



斉木みすずさんと盲導犬のエド君が来校し、斉木さんからエド君が盲導犬としてどんな仕事をしているのかを実際に見せていただきながらお話を聴きました。1年生は、斉木さんから出された質問にどんどんと答えて、楽しみながら学んでいました。斉木さんからは「六郷小学校の1年生はみんなかしこいですね。」とお褒めの言葉もいただきました。

後半は、斉木さんと一緒にエド君を連れて歩いてみる体験もしました。お話の最後に斉木さんから「目が



見えなくなってつらいこともあるけれど、こうならなければ、みなさんと会ってこうやって楽しくお話をすることもなかったかもしれません。だから、つらいことがあったときは、その分楽しいことをたくさん数えてほしいと思います。」と話してくれました。とてもたのしく温かい時間を過ごすことができました。



読書の秋

10月に入り、過ごしやすいい日が増えてきました。やっと秋の訪れを感じる今日この頃です。学校では、「読書の秋」ということで、全国読書週間に合わせて、いろいろな取組をしています。10月22日には、4回目の読書ボランティアによる朝の読み聞かせを行いました。ボランティアの方々が各教室を訪れ、いろいろな本の読み聞かせをしてくださいました。



また、学校図書館では、「読書ビンゴ」「間違い探し」などのイベントを開催して、子供たちに読書を勧めています。「本は心の栄養」とも言われています。ぜひご家庭でもお子さんと同じ本を読んで感想を交流したり、一緒に読書をしたりしてみたいはいかがでしょうか？

おねがい

○アルミ缶回収について

アルミ缶回収へのご協力ありがとうございます。回収したアルミ缶は、児童会の収益金として活用させていただいております。そこで、お願いします。最近、アルミ缶の中にスチール缶やスプレー缶などが混ざって出されていることがあります。児童が缶潰しをするときに誤ってスチール缶でけがをしたりスプレー缶が破裂してけがをしたりすると大変危険です。申し訳ありませんが、アルミ缶を出されるときは、今一度中身を確認していただき、アルミ缶だけを出すようにお願い致します。

今後ともご協力をお願い致します。

